



# 令和3年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和3年5月7日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社  
 コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 田中 直子

TEL 03-6757-4584

四半期報告書提出予定日 令和3年5月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年12月期第1四半期の連結業績(令和3年1月1日～令和3年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年12月期第1四半期	17,635	3.6	252	304.1	276	484.5	159	—
2年12月期第1四半期	17,027	3.5	62	△72.5	47	△78.1	△58	—

(注)包括利益 3年12月期第1四半期 332百万円 (—%) 2年12月期第1四半期 △133百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年12月期第1四半期	2.69	—
2年12月期第1四半期	△0.98	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年12月期第1四半期	50,078	21,979	39.7
2年12月期	51,724	22,081	38.7

(参考)自己資本 3年12月期第1四半期 19,904百万円 2年12月期 19,994百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年12月期	—	—	—	7.00	7.00
3年12月期	—	—	—	—	—
3年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和3年12月期の連結業績予想(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	0.4	1,800	△19.0	1,800	△20.0	1,000	△12.9	16.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年12月期1Q	65,586,196 株	2年12月期	65,586,196 株
② 期末自己株式数	3年12月期1Q	6,152,628 株	2年12月期	6,152,454 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	3年12月期1Q	59,433,658 株	2年12月期1Q	59,804,473 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

○第1四半期決算 参考資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大を受け未だ収束の見通しが立たないなか、緊急事態宣言の再発出や外出自粛要請による個人消費の大幅な冷え込み、世界的な経済活動の停滞の影響を受け、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、中長期戦略「長期ビジョン100」で掲げた5本の柱を軸として、「中期経営計画2023」の目標達成に向けた取組みを引き続き進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、17,635百万円（前年同期比3.6%増）となりました。利益面では、売上高の増加やコロナ禍での活動自粛による販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は252百万円（前年同期比304.1%増）、経常利益は276百万円（前年同期比484.5%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は159百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失58百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### 販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年3月31日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	8,411	101.2
		チューハイ	2,603	137.6
		清酒	772	90.9
		合成清酒	395	84.8
		販売用アルコール	2,275	92.6
		みりん	201	118.5
		14,659	103.6	
	洋酒部門	879	102.9	
	その他の部門	142	111.9	
		15,681	103.7	
加工用澱粉		909	103.5	
酵素医薬品		942	104.0	
不動産		85	87.3	
その他		16	97.4	
	合 計	17,635	103.6	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 【酒類事業】

酒類事業におきましては、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少により市場の伸張が期待しにくく、価格競争も激化しております。飲用シーン別においては、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛、休業・時短要請、テレワークの定着化などによる、飲食店の業績不振が続いたことで、飲食店向けの焼酎、清酒等が減少する一方、巣ごもりによる家飲み需要の拡大に伴い、チューハイなどのRTD分野が伸張しております。このような環境の下、新商品の拡充等を行った結果、売上高は15,681百万円(前年同期比3.7%増)となりました。また、利益面につきましては、64百万円の営業損失(前年同期は260百万円の営業損失)となりました。

和酒部門のうち焼酎につきましては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」シリーズが好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、国産原料100%で従来の「博多の華」と比べ、より贅沢で、上質な味わいと品質を追求した「博多の華“THE”」シリーズから、焙煎した国産麦の豊かな香りと深いコクが楽しめる本格麦焼酎「博多の華 THE Roast」を発売し、新たなファン層の獲得に努めております。また、2月に開設したオエノングループ公式Twitterアカウントの開設記念として、当社グループのフラッグシップブランドである、しそ焼酎「鍛高譚」やグッズが当たるオープンキャンペーンを実施するなど、消費者との直接的なコミュニケーションを強化することでユーザー層の裾野を広げる活動に取り組んでおります。

チューハイなどのRTD分野につきましては「NIPPON PREMIUM」シリーズや「直球勝負」シリーズ、PB商品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。「NIPPON PREMIUM」シリーズでは、希少な国産キウイフルーツ果汁を使用した期間限定商品「福岡県産キウイフルーツ」を発売し、日本各地のご当地素材を楽しめるブランドとして引き続き育成しております。

清酒につきましては、市場の低迷が続いておりますが、「福德長 米だけのす〜っと飲めてやさしいお酒 純米吟醸酒バック」が好調に推移しております。また、成長が見込まれる特定名称酒分野において、「春の純米大吟醸 一滴千両 しぼりたて原酒」を発売いたしました。

販売用アルコールにつきましては、昨年に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う消毒用アルコールの特需がありました工業用アルコールが減少したことにより、売上高は減少いたしました。

洋酒部門につきましては、自宅で居酒屋のような本格的なチューハイが楽しめる、「酎ハイ専科 レモンサワーの素」が好調に推移するなか、増加し続ける“家飲み”で多様な味わいを求めるニーズに対して、シリーズ商品として「酎ハイ専科 グレープフルーツサワーの素」を発売いたしました。また、「ウイスキー 香薫(こうくん)」も引き続き好調に推移し、売上高は増加いたしました。

その他、日経POSセクションにおいて、合成清酒の「元禄美人」が合成清酒カテゴリーで「2020年売上No.1」を獲得いたしました

#### 【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業につきましては、食品用やビール用が減少したものの、菓子用や副産物が増加したため、売上高は909百万円(前年同期比3.5%増)となりました。しかしながら、原料であるコーンの価格高騰の影響を受け営業利益は8百万円(前年同期比76.6%減)となりました。

#### 【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業につきましては、国内の生産支援ビジネス等が増加したため、売上高は942百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は256百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

#### 【不動産事業】

不動産事業につきましては、売上高は85百万円(前年同期比12.7%減)、営業利益は49百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、50,078百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,645百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債につきましては、28,098百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,544百万円の減少となりました。これは主に未払酒税の減少によるものであります。

純資産につきましては、21,979百万円となり、前連結会計年度末と比較して101百万円の減少となりました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、令和3年2月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	915	694
受取手形及び売掛金	16,869	13,470
商品及び製品	5,903	6,142
仕掛品	151	205
原材料及び貯蔵品	1,452	1,812
その他	231	385
貸倒引当金	△31	△11
流動資産合計	25,491	22,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,589	25,592
減価償却累計額	△18,873	△18,981
建物及び構築物(純額)	6,716	6,611
機械装置及び運搬具	35,879	35,857
減価償却累計額	△29,556	△29,732
機械装置及び運搬具(純額)	6,323	6,124
土地	9,673	9,673
建設仮勘定	328	1,797
その他	2,055	2,035
減価償却累計額	△1,805	△1,808
その他(純額)	249	227
有形固定資産合計	23,290	24,434
無形固定資産		
のれん	9	8
その他	239	220
無形固定資産合計	248	229
投資その他の資産		
投資有価証券	1,331	1,470
繰延税金資産	983	871
退職給付に係る資産	32	32
その他	350	347
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,693	2,715
固定資産合計	26,232	27,379
資産合計	51,724	50,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,696	4,169
電子記録債務	1,345	983
短期借入金	1,050	4,950
未払金	4,357	4,893
未払酒税	8,889	5,362
未払法人税等	552	156
賞与引当金	58	395
役員賞与引当金	40	9
株主優待引当金	18	18
設備関係支払手形	304	94
設備関係電子記録債務	206	227
その他	2,448	1,442
流動負債合計	23,968	22,704
固定負債		
長期借入金	750	375
長期預り金	3,179	3,231
繰延税金負債	146	167
役員株式給付引当金	76	87
退職給付に係る負債	1,258	1,270
資産除去債務	113	113
その他	150	147
固定負債合計	5,674	5,394
負債合計	29,643	28,098
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,599	5,600
利益剰余金	8,683	8,424
自己株式	△1,577	△1,577
株主資本合計	19,652	19,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275	372
繰延ヘッジ損益	△29	45
退職給付に係る調整累計額	95	93
その他の包括利益累計額合計	341	511
非支配株主持分	2,086	2,075
純資産合計	22,081	21,979
負債純資産合計	51,724	50,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年3月31日)
売上高	17,027	17,635
売上原価	14,158	14,667
売上総利益	2,869	2,967
販売費及び一般管理費	2,806	2,715
営業利益	62	252
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
受取賃貸料	19	18
為替差益	-	10
雑収入	11	12
営業外収益合計	36	46
営業外費用		
支払利息	14	13
操業休止等経費	6	6
減価償却費	15	-
為替差損	6	-
雑損失	9	3
営業外費用合計	52	23
経常利益	47	276
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	62	27
投資有価証券評価損	30	2
その他	2	3
特別損失合計	96	33
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△48	242
法人税等	△3	79
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45	162
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58	159



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45	162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	97
繰延ヘッジ損益	20	74
退職給付に係る調整額	△0	△2
その他の包括利益合計	△88	169
四半期包括利益	△133	332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△144	329
非支配株主に係る四半期包括利益	11	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和2年1月1日 至 令和2年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	15,127	879	905	97	17,010	16	—	17,027
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	—	—	0	—	△0	—
計	15,128	879	905	97	17,011	16	△0	17,027
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△260	37	240	42	59	2	—	62

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和3年1月1日 至 令和3年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	15,681	909	942	85	17,619	16	—	17,635
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	—	—	0	—	△0	—
計	15,682	909	942	85	17,620	16	△0	17,635
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△64	8	256	49	249	2	—	252

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 令和3年12月期 第1四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

**オエノンホールディングス株式会社**

令和3年5月7日

# 1. 要約連結損益計算書

単位:百万円

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和2年 1月 1日 至 令和2年 3月31日	自 令和3年 1月 1日 至 令和3年 3月31日		
酒類事業	15,127	15,681	553	103.7
加工用澱粉事業	879	909	30	103.5
酵素医薬品事業	905	942	36	104.0
不動産事業その他	114	101	△ 12	88.8
売上高	17,027	17,635	608	103.6
売上原価	14,158	14,667	509	103.6
売上総利益	2,869	2,967	98	103.4
販売費及び一般管理費	2,806	2,715	△ 91	96.7
酒類事業	△ 260	△ 64	196	-
加工用澱粉事業	37	8	△ 28	23.4
酵素医薬品事業	240	256	15	106.5
不動産事業その他	45	51	6	113.6
営業利益	62	252	190	404.1
営業外収益	36	46	10	127.4
営業外費用	52	23	△ 28	44.4
経常利益	47	276	229	584.5
特別利益	0	0	0	-
特別損失	96	33	△ 62	35.3
税金等調整前四半期純利益	△ 48	242	291	-
法人税等合計	△ 3	79	82	-
四半期純利益	△ 45	162	208	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	3	△ 9	24.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 58	159	218	-
1株当たり四半期純利益(円)	△ 0.98	2.69	3.67	-

## 2. セグメント別売上高

単位：百万円

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和2年 1月 1日 至 令和2年 3月31日	自 令和3年 1月 1日 至 令和3年 3月31日		
焼酎	8,309	8,411	102	101.2
（甲類焼酎）	(2,932)	(2,922)	(△ 10)	(99.7)
（乙類焼酎）	(5,376)	(5,488)	(112)	(102.1)
チューハイ	1,891	2,603	711	137.6
清酒	850	772	△ 77	90.9
合成清酒	466	395	△ 70	84.8
販売用アルコール	2,458	2,275	△ 182	92.6
みりん	170	201	31	118.5
洋酒	855	879	24	102.9
その他	127	142	15	111.9
酒類計	15,127	15,681	553	103.7
加工用澱粉	879	909	30	103.5
酵素医薬品	905	942	36	104.0
不動産	97	85	△ 12	87.3
その他	16	16	△ 0	97.4
合計	17,027	17,635	608	103.6

### 3. 利益増減要因

単位:百万円

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	196	売上高増加による総利益増+80 原材料コストの上昇による原価増△10 販売促進費など販管費の減+90 製品構成の影響等+36
加工用澱粉事業	△ 28	原料(コーン)価格の高騰
酵素医薬品事業	15	生産支援ビジネスの増
不動産事業その他	6	
営業利益	190	
営業外収益	10	為替差益の増
営業外費用	28	旧本社ビル(銀座)減価償却費の減
経常利益	229	
特別利益	0	
特別損失	62	固定資産除却損、投資有価証券評価損の減
税金等調整前四半期純利益	291	
法人税等	△ 82	
四半期純利益	208	
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	
親会社株主に帰属する四半期純利益	218	

#### 4. 要約連結貸借対照表

単位:百万円

	前連結会計年度 令和2年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 令和3年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	915	694	△ 221	75.8	
受取手形及び売掛金	16,869	13,470	△ 3,399	79.9	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,507	8,160	653	108.7	
その他	231	385	154	166.7	
貸倒引当金	△ 31	△ 11	19	-	
流動資産合計	25,491	22,698	△ 2,792	89.0	
建物	4,924	4,842	△ 81	98.3	
土地	9,673	9,673	-	100.0	
その他	8,692	9,918	1,225	114.1	銀座ビル跡地開発建設仮勘定の増
有形固定資産計	23,290	24,434	1,143	104.9	
無形固定資産	248	229	△ 19	92.3	
投資有価証券	1,331	1,470	138	110.4	
長期前払費用	143	139	△ 3	97.6	
繰延税金資産	983	871	△ 112	88.5	
その他	239	239	△ 0	100.0	
貸倒引当金	△ 5	△ 5	-	-	
投資その他の資産計	2,693	2,715	22	100.8	
固定資産合計	26,232	27,379	1,147	104.4	
資産合計	51,724	50,078	△ 1,645	96.8	

単位:百万円

	前連結会計年度 令和2年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 令和3年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,042	5,152	△ 889	85.3	
短期借入金	1,050	4,950	3,900	471.4	
未払金	4,357	4,893	536	112.3	銀座ビル跡地開発工事費の増
未払酒税	8,889	5,362	△ 3,526	60.3	季節要因による売上高減
その他	3,629	2,344	△ 1,284	64.6	未払消費税、未払法人税の減
流動負債合計	23,968	22,704	△ 1,263	94.7	
長期借入金	750	375	△ 375	50.0	
その他	4,924	5,019	94	101.9	
固定負債合計	5,674	5,394	△ 280	95.1	
負債合計	29,643	28,098	△ 1,544	94.8	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,599	5,600	1	100.0	
利益剰余金	8,683	8,424	△ 259	97.0	配当金の支払による減
自己株式	△ 1,577	△ 1,577	△ 0	-	
株主資本合計	19,652	19,393	△ 258	98.7	
その他有価証券評価差額金	275	372	96	135.1	
繰延ヘッジ損益	△ 29	45	74	-	
退職給付に係る調整累計額	95	93	△ 2	97.7	
その他の包括利益累計額合計	341	511	169	149.5	
非支配株主持分	2,086	2,075	△ 11	99.4	
純資産合計	22,081	21,979	△ 101	99.5	
負債純資産合計	51,724	50,078	△ 1,645	96.8	

自己資本比率(%)	38.7	39.7	1.0	
-----------	------	------	-----	--



## 5. 連結業績予想

単位:百万円

	前連結会計年度 自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日	当連結会計年度 自 令和 3年 1月 1日 至 令和 3年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	70,412	70,545	133	100.2
加工用澱粉事業	3,582	3,609	26	100.7
酵素医薬品事業	3,293	3,405	112	103.4
不動産事業その他	424	440	15	103.7
売上高	77,712	78,000	287	100.4
売上原価	63,689	64,278	589	100.9
売上総利益	14,023	13,721	△ 301	97.8
販売費及び一般管理費	11,802	11,921	119	101.0
酒類事業	1,281	856	△ 425	66.8
加工用澱粉事業	148	87	△ 61	58.8
酵素医薬品事業	591	654	62	110.6
不動産事業その他	199	201	2	101.0
営業利益	2,221	1,800	△ 421	81.0
営業外損益	27	0	△ 27	-
経常利益	2,248	1,800	△ 448	80.0
特別損益	△ 448	△ 200	248	-
税金等調整前当期純利益	1,799	1,600	△ 199	88.9
法人税等合計	606	542	△ 64	89.3
当期純利益	1,192	1,058	△ 134	88.7
非支配株主に帰属する当期純利益	45	58	12	127.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,147	1,000	△ 147	87.1

## 6. 予想売上高

単位:百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日	自 令和 3年 1月 1日 至 令和 3年12月31日		
焼 酎	39,357	39,403	46	100.1
( 甲 類 焼 酎 )	(13,922)	(13,937)	(15)	(100.1)
( 乙 類 焼 酎 )	(25,435)	(25,466)	(30)	(100.1)
チ ュ ー ハ イ	10,336	10,441	104	101.0
清 酒	3,540	3,467	△ 72	97.9
合 成 清 酒	2,066	1,964	△ 102	95.0
販 売 用 ア ル コ ー ル	9,642	9,844	202	102.1
み り ん	742	700	△ 42	94.3
洋 酒	4,130	4,142	11	100.3
そ の 他	595	581	△ 14	97.6
酒 類 計	70,412	70,545	133	100.2
加 工 用 澱 粉	3,582	3,609	26	100.7
酵 素 医 薬 品	3,293	3,405	112	103.4
不 動 産	351	366	14	104.1
そ の 他	72	74	1	101.8
合 計	77,712	78,000	287	100.4